



戸田2位 成年男子B  
1000m 河原木3位 成年男子C  
1000m



【スピード成年男子B1000m決勝】スタートダッシュに成功、2位に入った戸田金作（吉田産業）＝長根リンク

スケート国体最終日

八戸市、三沢市、福地村を会場に開かれていた第五十五回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会は二日、最終日を迎え、午前八時半からアイスホッケー少年の決勝を皮切りに同成年決勝、順位決定戦、スピードの決勝16種目、フィギュア少年女子フリーが行われている。

スピードは、県勢のトップを切り成年女子B千メートルに尾崎元子（杉沢中教）が出場した。まずまずのスタートを切った尾崎は、集団に入り、5、6番手の位置に付けていたが、最後の直線で追い上げ4位に食い込んだ。続く成年男子C千メートルの河原木浩（トップスポーツ）は、一番外側からのスタートという不利な条件をもととせず「銅」。成年男子B千メートルは戸田金作（吉田産業）がスタートダッシュに成功、前半200メートルで責任先頭を完了する滑りで「銀」に輝いた。県勢はこのあとも続々と決勝種目に出場、上位入賞を目指している。

このほか県勢はアイスホッケー成年が3位をかけて群馬と対戦。フィギュア少年女子フリーにはショートプログラム16位の木村貴子（工大一）が出場した。